

# 国際博覧会に関する 意識調査仕様と調査結果概要

# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

## §1 アンケート調査仕様と概要

### 【目的】

- 大阪で国際博覧会を開催することは、誘致段階から、**大阪の魅力の世界へ発信**し、これまで以上に**知名度を上げる**ことにより、国内外から**新たな観光客やビジネスマンを呼び込める**など、大きな意義があると考えられる。
- 今後大阪府が国際博覧会の大阪誘致の可能性を検討するにあたり、広く意見を取り入れるため、**大阪府民**及び**企業**に**アンケート調査**を行った。

### 【調査概要】

- 国際博覧会の大阪開催について、府民及び企業に対し、国際博覧会の概要や効果を紹介したうえ、府民及び企業それぞれに対し、国際博覧会の大阪開催を誘致すること、開催方法（運営方法、会場設営等）に関する意見を聴取する

### 【大阪府民】

- 1.対象者 :大阪府民
- 2.調査方法:インターネット調査
- 3.回答者数:**2,098人**(当初予定2,000人に達成するまで実施)
- 4.割り付け:大阪府が示す年齢・性別・地域分布に準ずる
- 5.調査期間:6月18日(水)~26日(金)

### 【大阪企業】

- 1.対象企業:大阪府に本社をおく企業
- 2.調査方法:書面送付
- 3.回答企業数:**111社**(大企業250・中小企業250社、計500社送付)、**回答率22.2%**
- 4.調査期間:6月16日(火)~7月10日(金)

# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

## § 1 アンケート調査仕様と概要

### 【設問】

#### 【大阪府民】

#### 【共通】

#### 【大阪企業】

#### 1. 過去の国内開催の国際博覧会について

1. 大阪万博(1970年)訪問歴
2. 大阪園芸博(花博)(1990年)訪問歴
3. 愛・地球博(2005年)訪問歴

1. 大阪万博(1970年)出展・協賛実績
2. 大阪園芸博(花博)(1990年)出展・協賛実績
3. 愛・地球博(2005年)出展・協賛実績

#### 2. 国際博覧会の開催意義について

1. 国際博覧会の意義やテーマが変わったことへの認知

#### 3. 国際博覧会(全般)について

1. 国際博覧会のイメージ
2. 国際博覧会に期待する効果
3. 国際博覧会成功に必要な視点

4. 国際博覧会が評価されるべき観点
5. 10年から20年後の世界が抱える課題

#### 4. 国際博覧会が大阪で開催される場合について

1. 10年から20年後を想定した世界の課題を踏まえて、特に大阪にふさわしいテーマ

2. どのような参加形態を望むか
3. 国際博覧会が大阪で開催された場合、参加するか

2. 国際博覧会が大阪で開催された場合、参加するか

#### 【4-2肯定的回答対象】

3. 希望する参加形態
4. 国際博覧会に参加することの魅力

#### 【4-2否定的回答対象定】

5. 否定的意見の理由
6. 参加するための条件

#### 5. 関西企業のポテンシャル

1. 現在、関西企業が国際的協力を有する分野力
2. 自社でアピールした製品・技術の有無、具体
3. 他社で、紹介したい製品・技術の有無、具体
4. 10年から20年後に国際社会が求める技術・製品
5. 関西企業が10年から20年後に向けて高めるべき分野

自由意見

# § 2大阪府民のアンケート結果概要

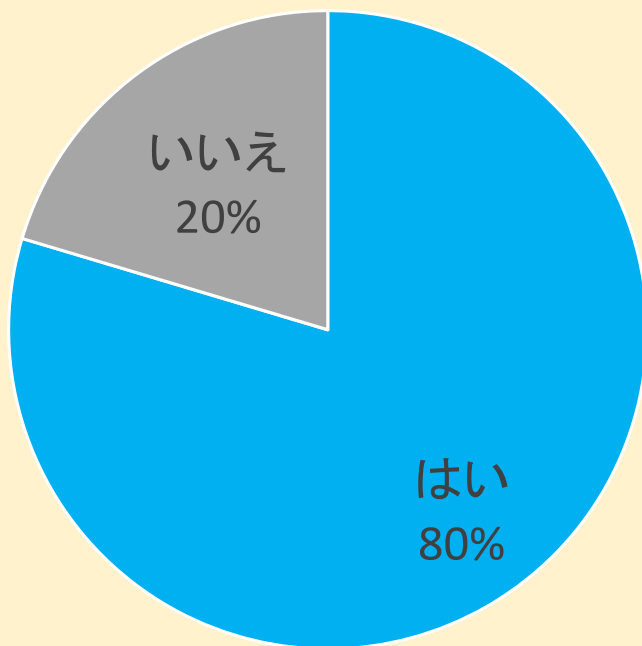
# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

## § 2大阪府民のアンケート結果概要

### 過去の国内開催の国際博覧会について

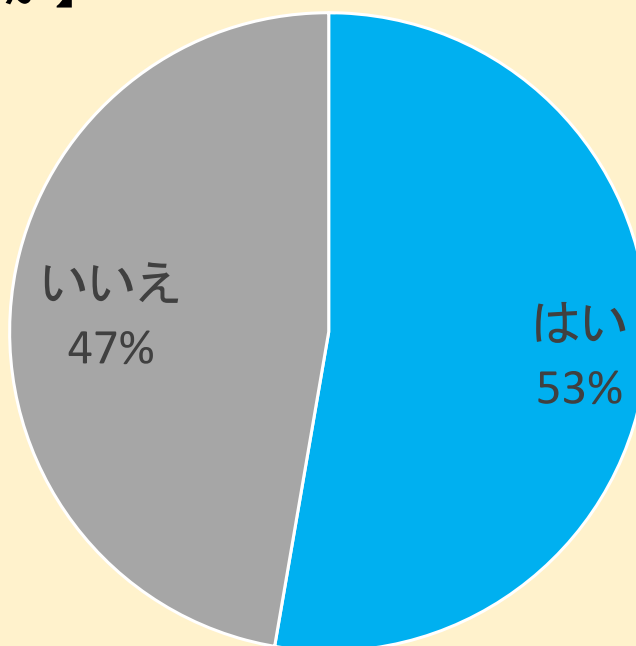
- ① 大阪万博開催時に生まれていた回答者(n=1,148人)の**80%**が大阪万博に訪れました。
- ② 大阪国際園芸博(花博)開催時に生まれていた回答者(n=1,916人)の**53%**が大阪国際園芸博(花博)に訪れました。
- ③ 回答者全体(n=2,098人)の**16%**が愛・地球博に訪れていました。

【1-1.1970年に開催された「大阪万博」を訪れましたか】



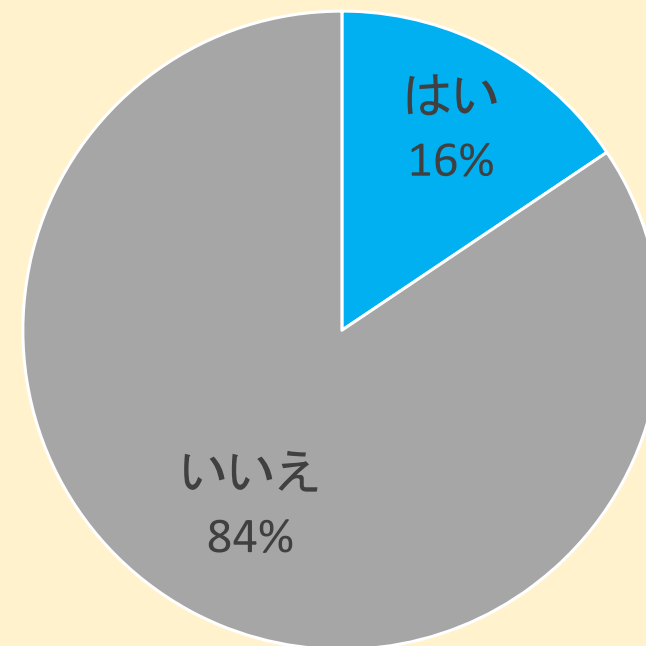
n=1,148

【1-2.1990年に開催された「大阪国際園芸博(花博)」を訪れましたか】



n=1,916

【1-3.2005年に開催された「愛・地球博」を訪れましたか】

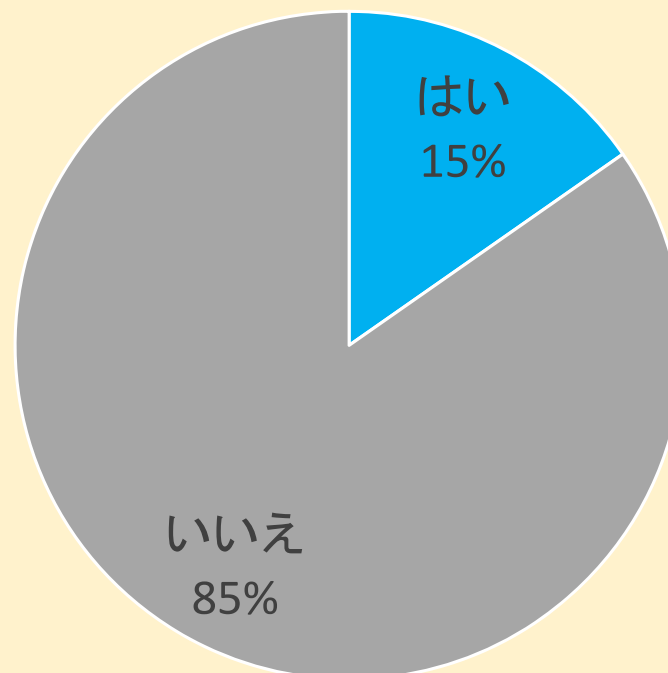


n=2,098

### 国際博覧会の開催意義について

- ① 国際博覧会の意義やテーマが大きく変わったことについて、全体(n=2,098)の**15%**が知っている  
と回答しました。

【2-1. 国際博覧会の意義やテーマが、1994年を境に大きく変わったことをご存知ですか】  
(従来の博覧会は、人類の活動や科学的、技術的、経済的な進歩の「到達点」をみせる国威発揚型でした。一方、1994年のBIE(博覧会国際事務局)総会決議によって、それ以降に開催された博覧会は、地球規模の諸課題に対して世界に共通意識を普及させ、連帯して将来の展望を示す「出発点」となることを期待した理念提唱型に転換しています。)



n=2,098

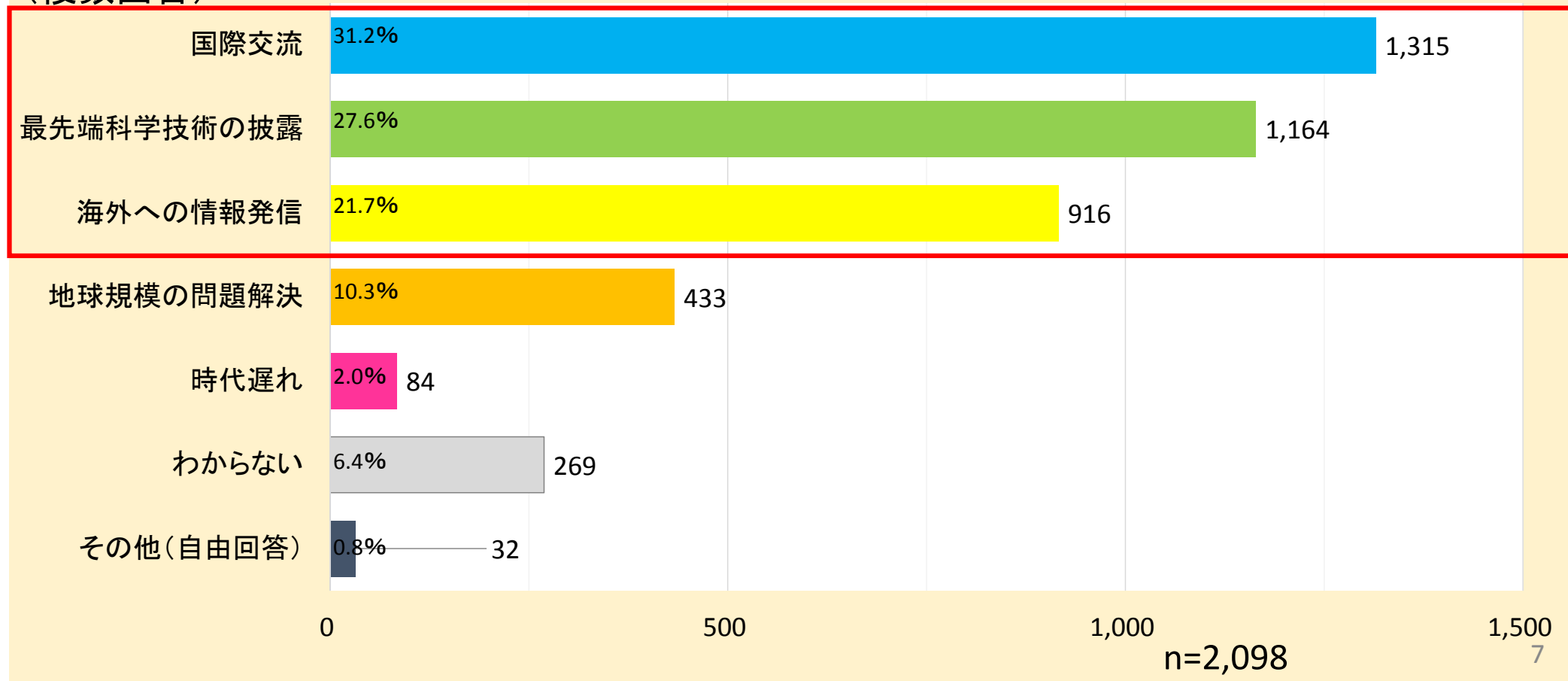
# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

## § 2大阪府民のアンケート結果概要

### 国際博覧会(全般)について(1/2)

- ① 国際博覧会のイメージは、「国際交流」31%が最も多く、次いで「最先端科学技術の披露」28%、「海外への情報発信」22%の順となっています。

#### 【3-1.国際博覧会にどのようなイメージをお持ちですか】 (複数回答)



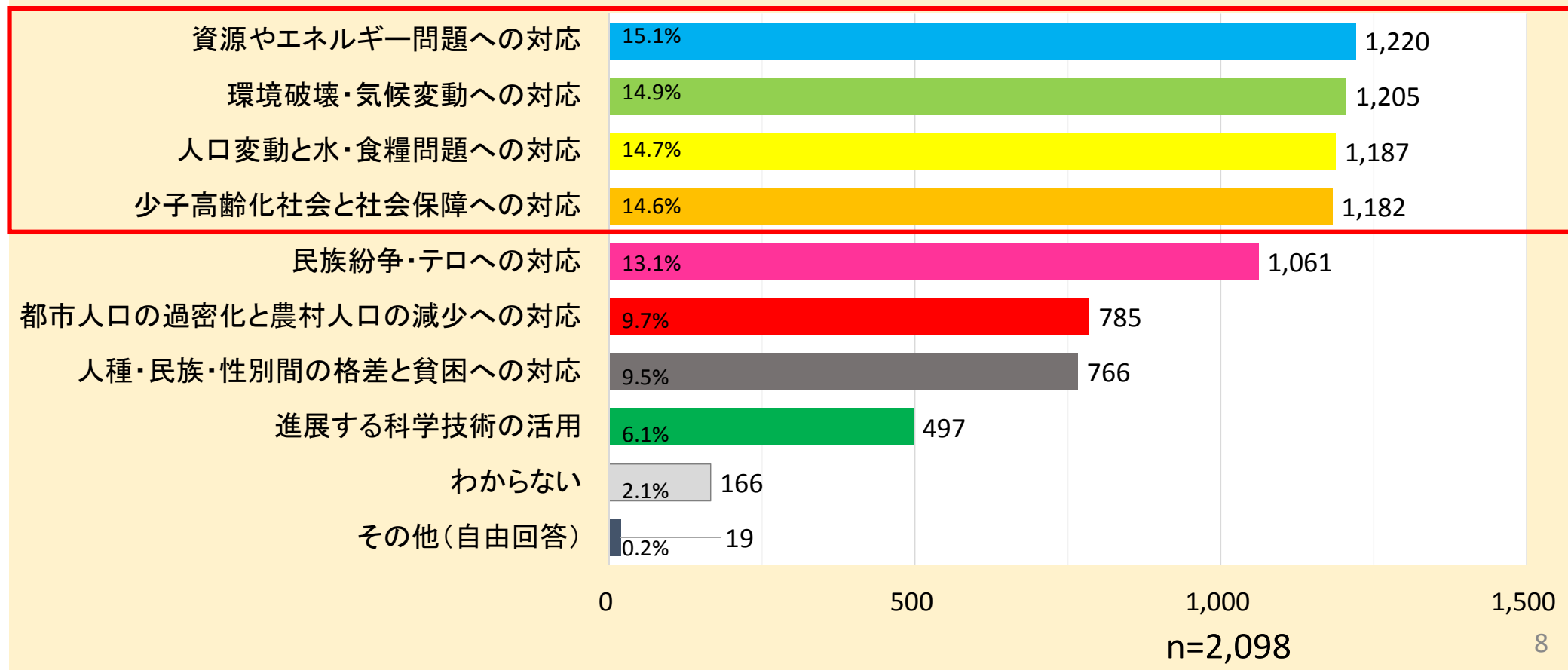
# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

## § 2大阪府民のアンケート結果概要

### 国際博覧会(全般)について(2/2)

- ① 世界が抱える課題は、「資源やエネルギー問題への対応」・「環境破壊・気候変動への対応」・「人口変動と水・食糧問題への対応」・「少子高齢化社会と社会保障への対応」各15%の順となっています。

【3-5.10年から20年後を想定した場合、世界はどのような課題を抱えていると思いますか】  
(複数回答)





# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

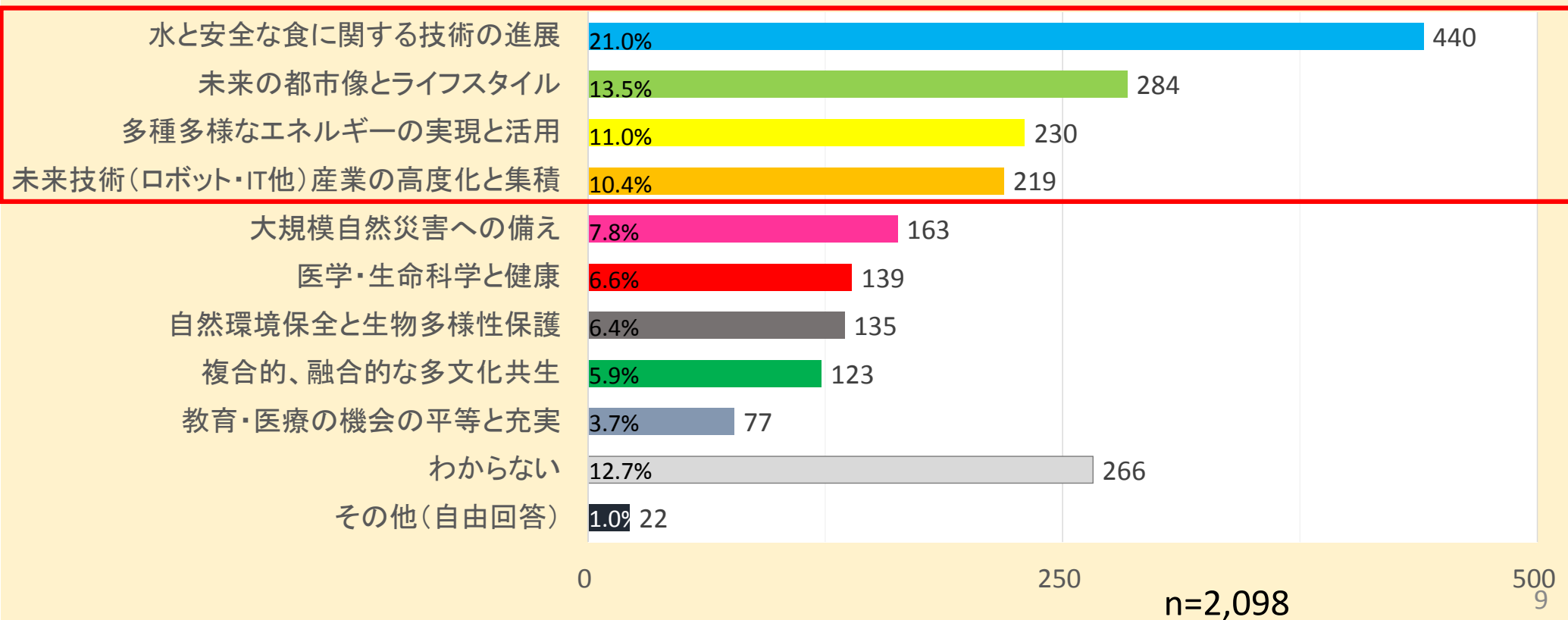
## § 2大阪府民のアンケート結果概要

### 国際博覧会が大阪で開催される場合について(1/2)

- ① 国際博覧会の大阪開催に相応しいテーマとして、「水と安全な食に関する技術の進展」21%が最も多くなっています。
- ② 次いで「未来の都市像とライフスタイル」14%、「多種多様なエネルギーの実現と活用」11%、「未来技術(ロボット・IT他)産業の高度化と集積」10%の順となっています。

※ 「わからない」との回答が全体では3番目に位置しています。

【4-1.10年から20年後を想定した世界の課題を踏まえて、どのようなテーマが、特に大阪にふさわしいと思いますか】(複数回答)



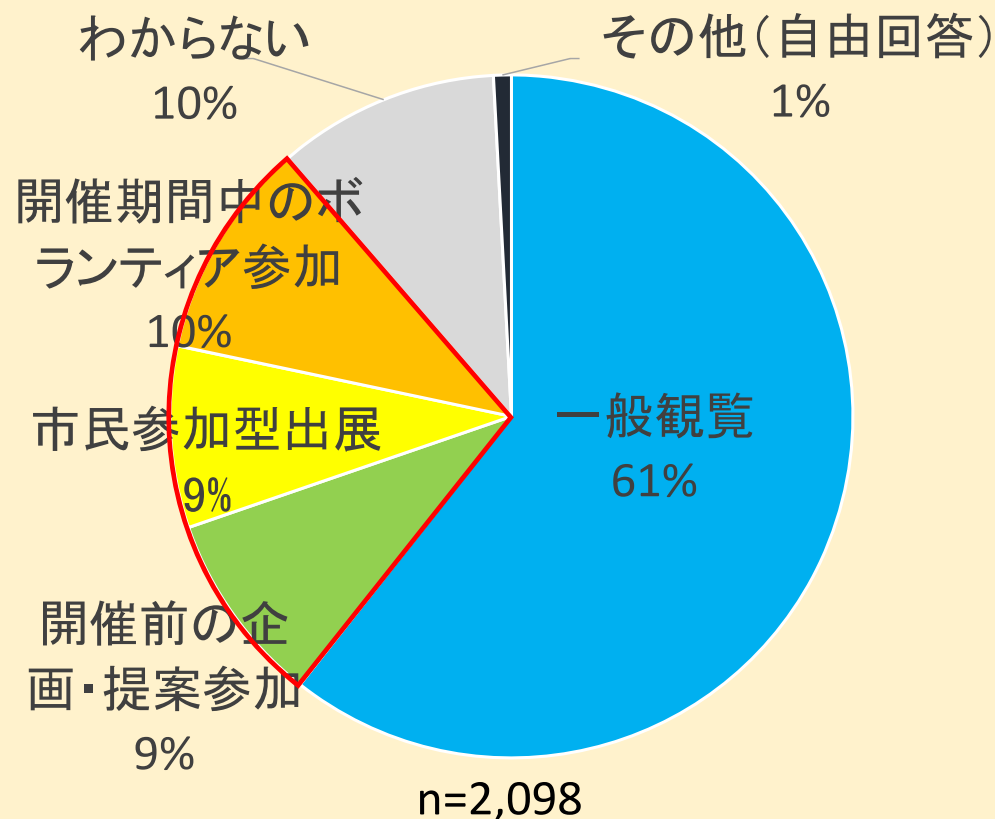
# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

## § 2大阪府民のアンケート結果概要

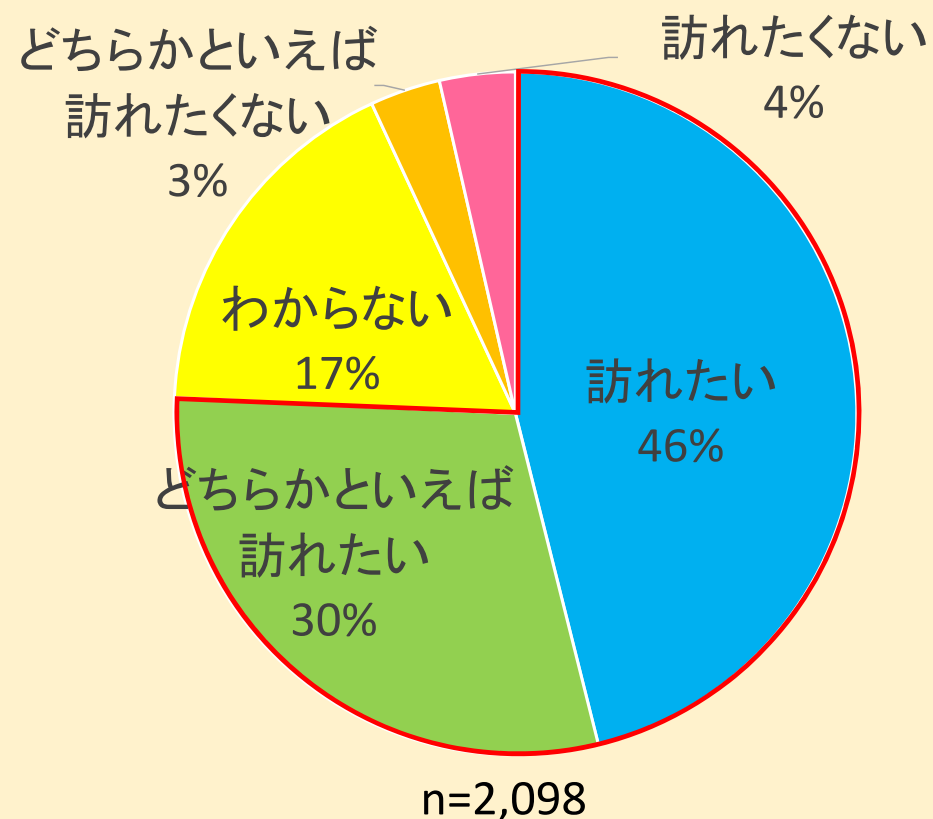
### 国際博覧会が大阪で開催される場合について(2/2)

- ① 参加形態は、「一般観覧」が61%を占めました。
- ② 一方で、「開催期間中のボランティア」10%、「開催前の企画・提案参加」9%、「市民参加型出展」9%と**積極的参加が約3割**を占めました。
- ③ 来訪意向については、「訪れたい」が46%、「どちらかといえば訪れたい」が30%を占めました。

#### 【4-2.どのような参加形態を望みますか】



#### 【4-3.将来、大阪で国際博覧会が開催された場合、訪れてみたいですか】



# § 3 企業のアンケート結果概要

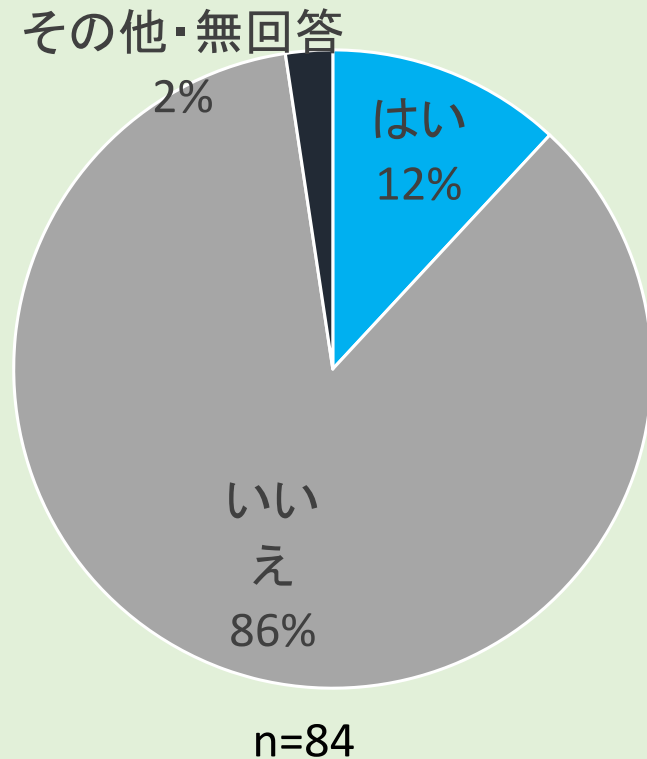
# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

## § 3企業のアンケート結果概要

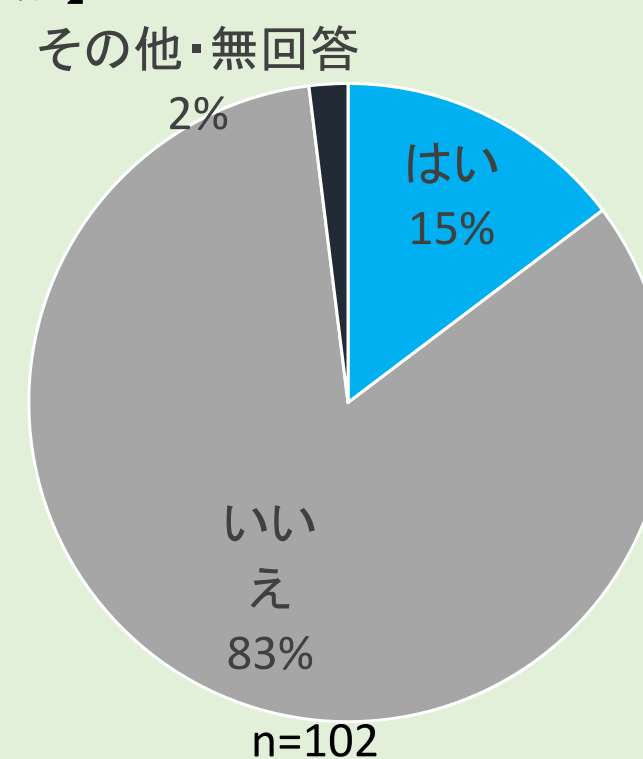
### 過去の国内開催の国際博覧会について

- ① 大阪万博開催時に創業していた回答企業 (n=84社) の12%が出展・協賛参加していました。
- ② 大阪国際園芸博(花博)開催時に創業していた回答企業 (n=102社) の15%が出展・協賛参加していました。
- ③ 愛・地球博開催時に創業していた回答企業 (n=109社) の5%が出展・協賛参加していました。

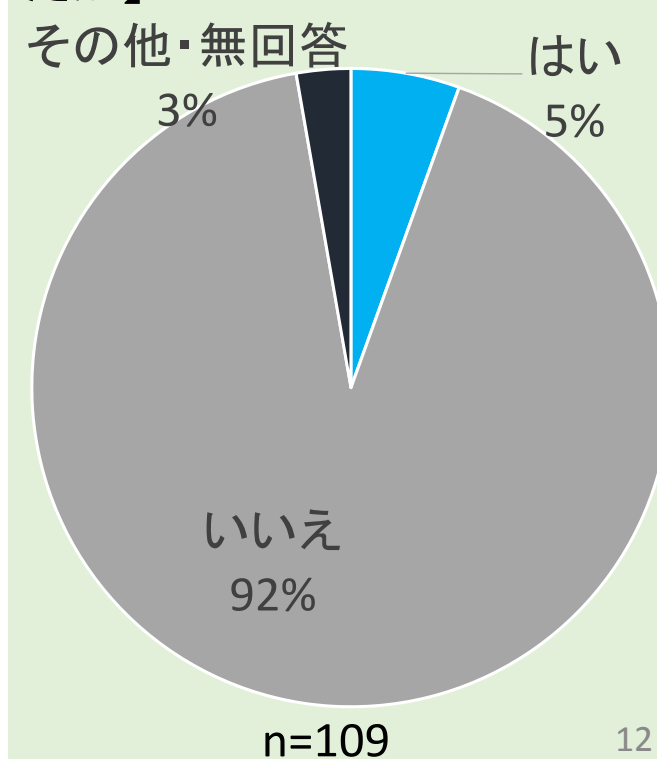
【1-1.御社は、1970年に開催された「大阪万博」に、出展・協賛等で参加しましたか】



【1-2.御社は、1990年に開催された「大阪園芸博(花博)」に、出展・協賛等で参加しましたか】



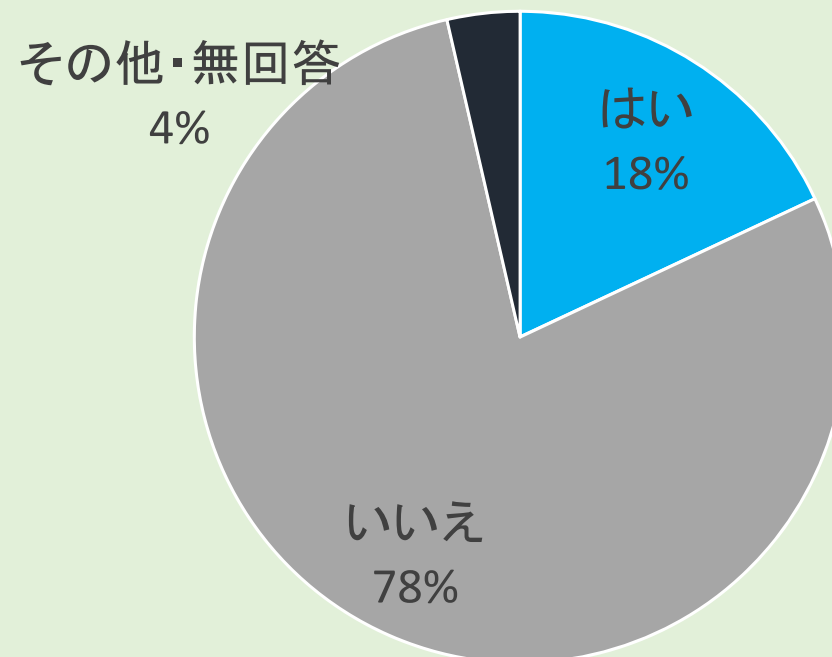
【1-3.御社は、2005年に開催された「愛・地球博(愛知万博)」に、出展・協賛等で参加しましたか】



### 国際博覧会の開催意義について

- ① 国際博覧会の意義やテーマが大きく変わったことについて、全体(n=111)の18%が知っている  
と回答しました。

【2-1. 国際博覧会の意義やテーマが、1994年を境に大きく変わったことをご存知ですか】  
(従来の博覧会は、人類の活動や科学的、技術的、経済的な進歩の「到達点」をみせる国威発揚型でした。一方、1994年のBIE(博覧会国際事務局)総会決議によって、それ以降に開催された博覧会は、地球規模の諸課題に対して世界に共通意識を普及させ、連帯して将来の展望を示す「出発点」となることを期待した理念提唱型に転換しています。)



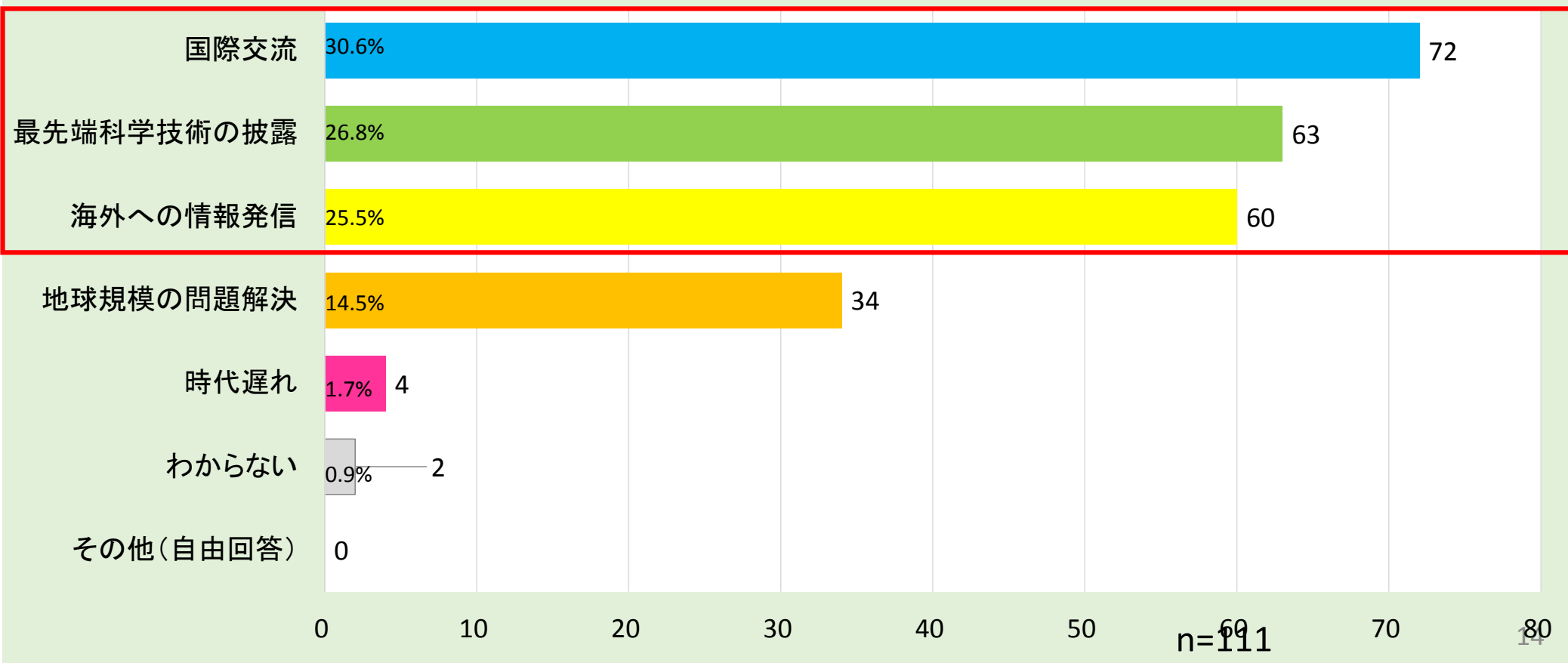
# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

## § 3企業のアンケート結果概要

### 国際博覧会(全般)について(1/2)

- ① 国際博覧会のイメージは、「国際交流」31%が最も多く、次いで「最先端科学技術の披露」27%、「海外への情報発信」26%の順となっています。

【3-1.国際博覧会にどのようなイメージをお持ちですか】  
(複数回答)



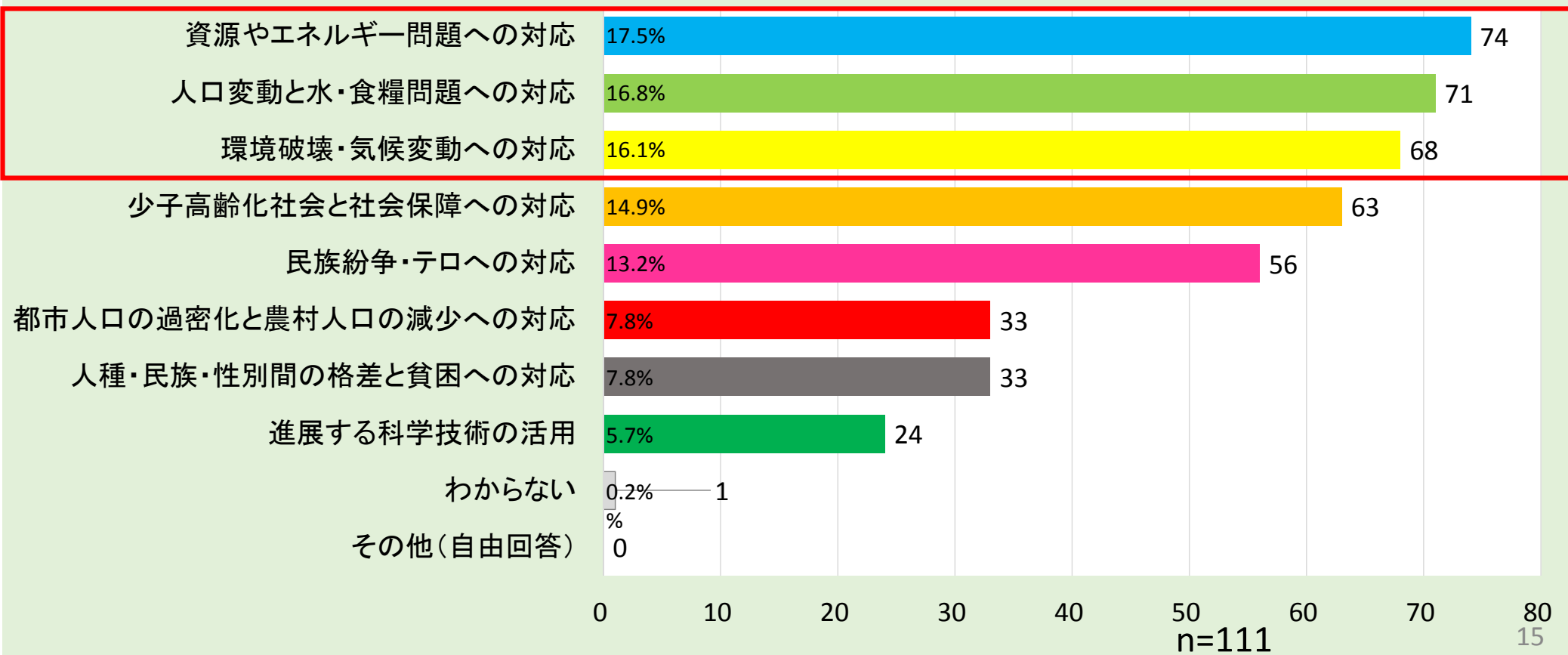
# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

## § 3企業のアンケート結果概要

### 国際博覧会(全般)について(2/2)

- ① 世界が抱える課題は、「**資源やエネルギー問題への対応**」18%が最も多く、次いで「**人口変動と水・食糧問題への対応**」17%、「**環境破壊・気候変動への対応**」16%の順となっています。

【3-5.10年から20年後を想定した場合、世界はどのような課題を抱えていると思いますか】  
(複数回答)



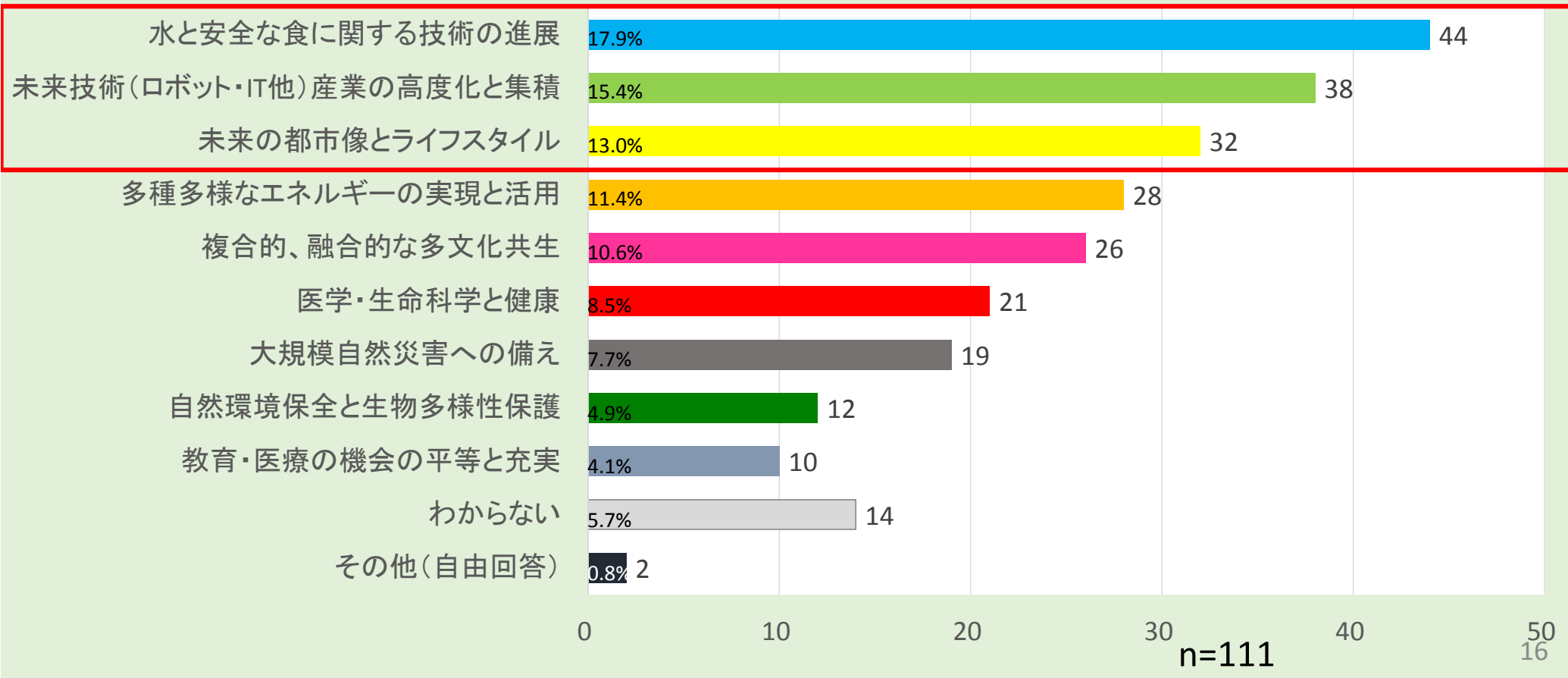
# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

## § 3 企業のアンケート結果概要

### 国際博覧会が大阪で開催される場合について(1/3)

- ① 国際博覧会の大阪開催に相応しいテーマとして、「水と安全な食に関する技術の進展」18%が最も多く、次いで「未来技術(ロボット・IT他)産業の高度化と集積」15%、「未来の都市像とライフスタイル」13%の順となっています。

【4-1.10年から20年後を想定した世界の課題を踏まえて、どのようなテーマが、特に大阪にふさわしいと思いますか】(





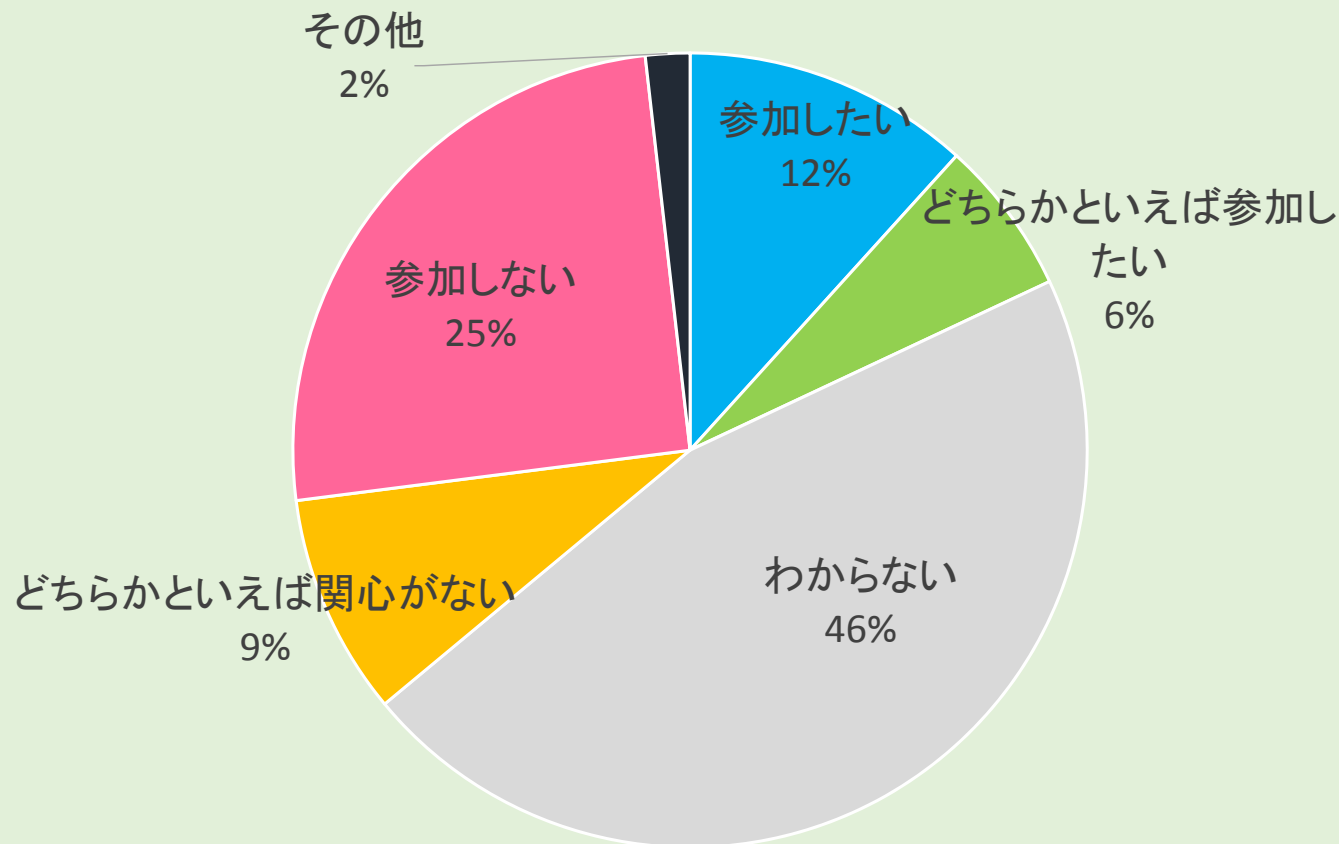
# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

## § 3 企業のアンケート結果概要

### 国際博覧会が大阪で開催される場合について(2/3)

- ① 参加の意向について、「わからない」が全体の46%を占めました。
- ② 一方、「参加したい」12%、「どちらかといえば参加したい」6%と参加に前向きな回答が19%を占めました。
- ③ 「どちらかといえば関心がない」が9%、「参加しない」が25%を占めました。

【4-2.将来、大阪で国際博覧会が開催された場合、参加したいですか】



n=111

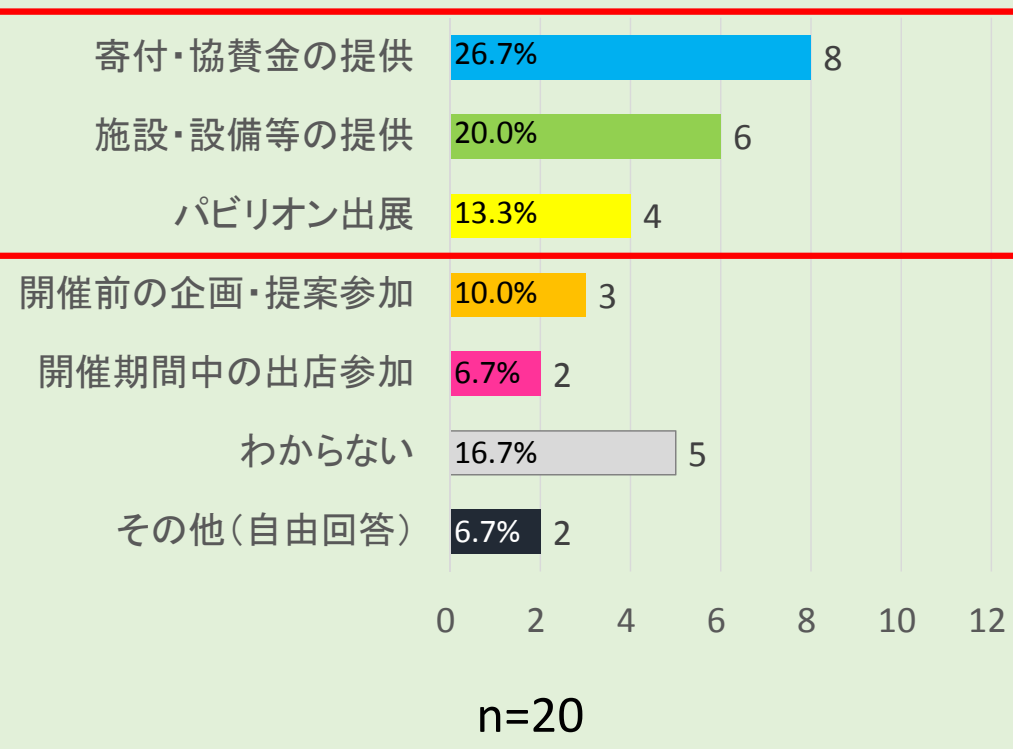
# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

## § 3企業のアンケート結果概要

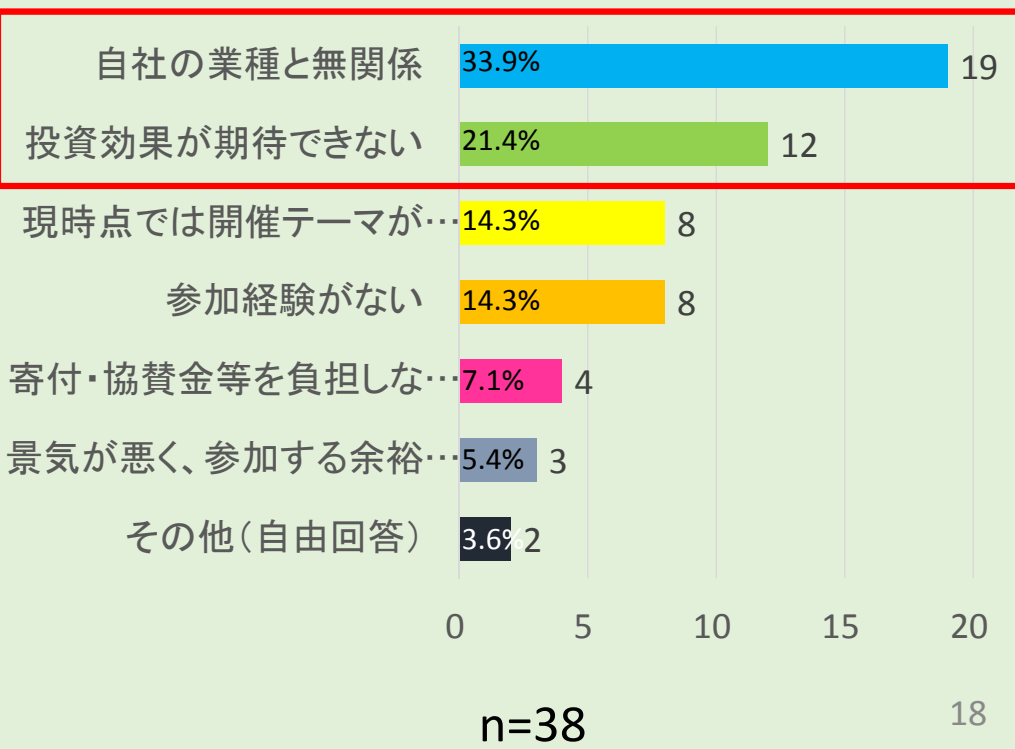
### 国際博覧会が大阪で開催される場合について(3/3)

- ① 参加に前向きな企業が望む参加形態は、「寄付・協賛金の提供」27%で最も多く、次いで「施設・設備等の提供」20%、パビリオン出展13%の順となっています。
- ② 参加に前向きでない企業が、参加しない理由は、「自社の業種と無関係」34%が最も多く、次いで「投資効果が期待できない」21%の順となっています。

【4-3.問4-2で「参加したい」、「どちらかといえば参加したい」と回答した方にお伺いします。どのような参加形態を望みますか。】(複数回答)



【4-5.問4-2「どちらかといえば関心がない」、「参加しない」と回答された方にお伺いします。「どちらかといえば関心がない」、「参加しない」理由は何ですか。】(複数回答)



# § 4 大阪府民と大阪企業の アンケート結果比較

# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

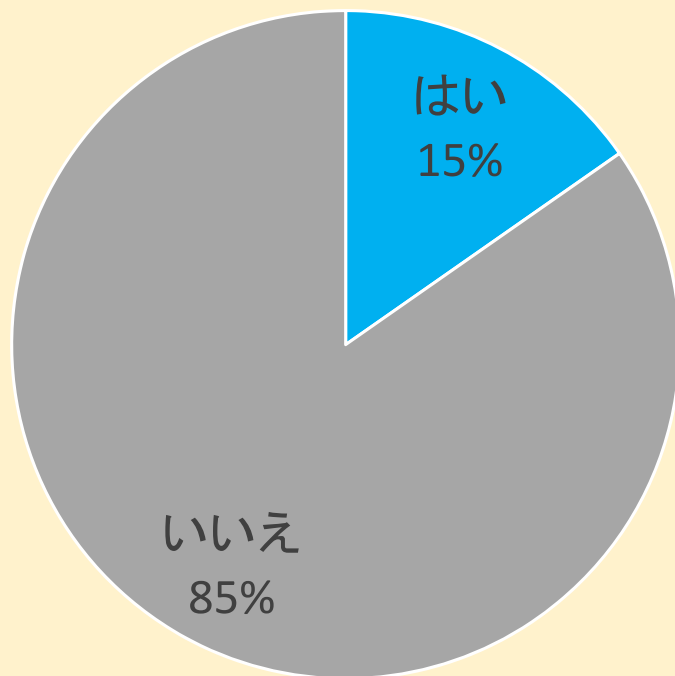
## §4大阪府民と大阪企業のアンケート結果比較

### 国際博覧会の開催意義について(再掲比較)

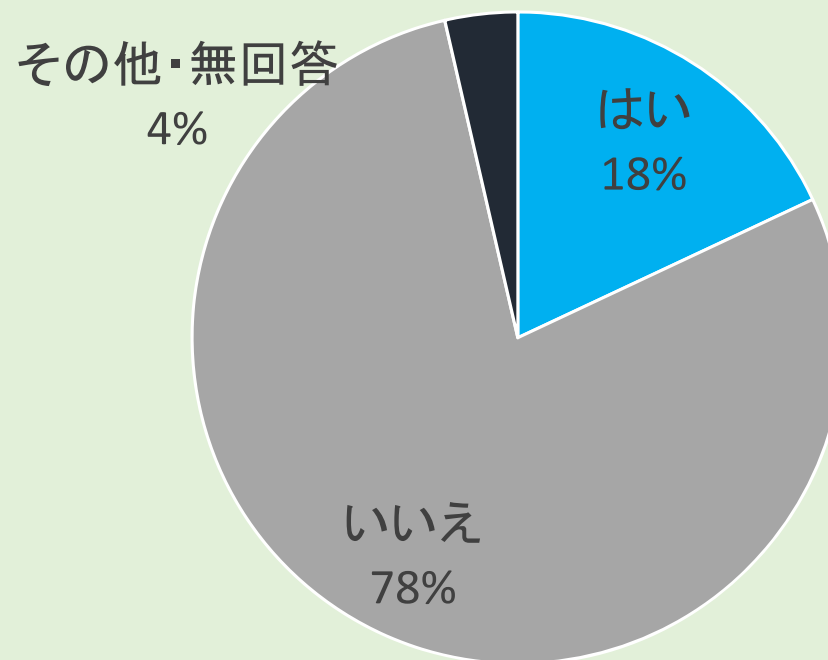
- ① 国際博覧会の意義やテーマが変わったことを知っているのは、府民アンケート回答者(n=2,098人)の15%、企業アンケート回答(n=111社)の18%となっています。

#### 【国際博覧会の意義やテーマが、1994年を境に大きく変わったことをご存知ですか】

(従来の博覧会は、人類の活動や科学的、技術的、経済的な進歩の「到達点」をみせる国威発揚型でした。一方、1994年のBIE(博覧会国際事務局)総会決議によって、それ以降に開催された博覧会は、地球規模の諸課題に対して世界に共通意識を普及させ、連帯して将来の展望を示す「出発点」となることを期待した理念提唱型に転換しています。)



大阪府民n=2,098



企業n=111

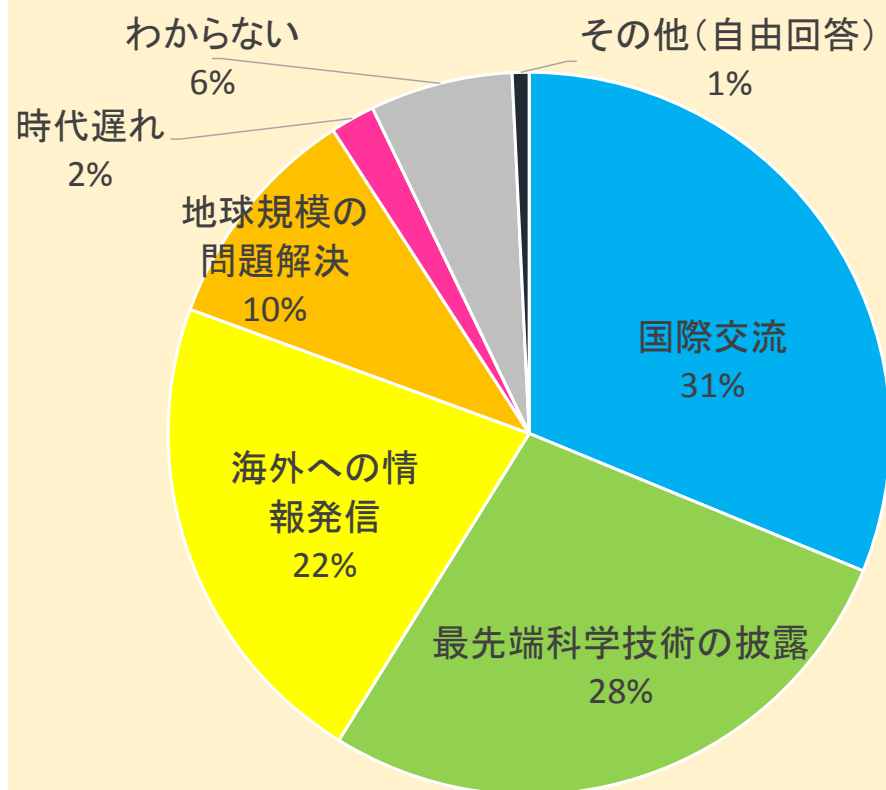
# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

## §4大阪府民と大阪企業のアンケート結果比較

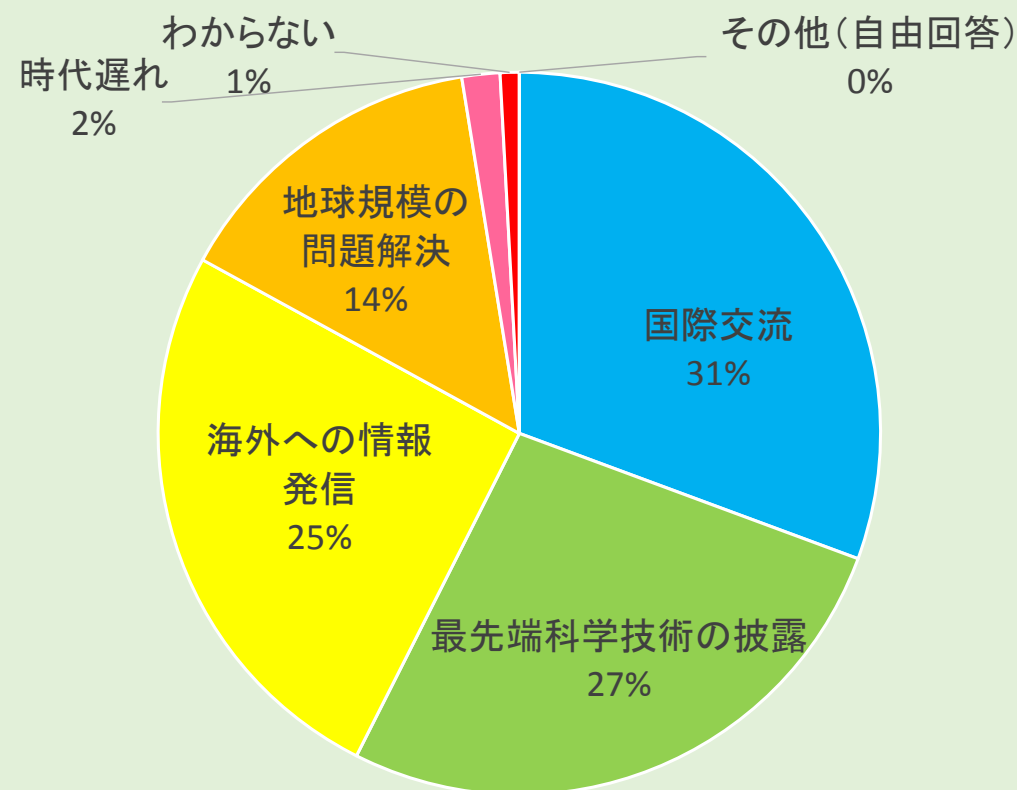
### 国際博覧会(全般)について(1/2)再掲比較

- ① 国際博覧会のイメージについては、**府民、企業とも「国際交流」**が最も多くなっています。
- ② 次いで「最先端科学の披露」、「海外への情報発信」の順で一致しています。

#### 【3-1.国際博覧会にどのようなイメージをお持ちですか】



大阪府民n=2,098



企業n=111

# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

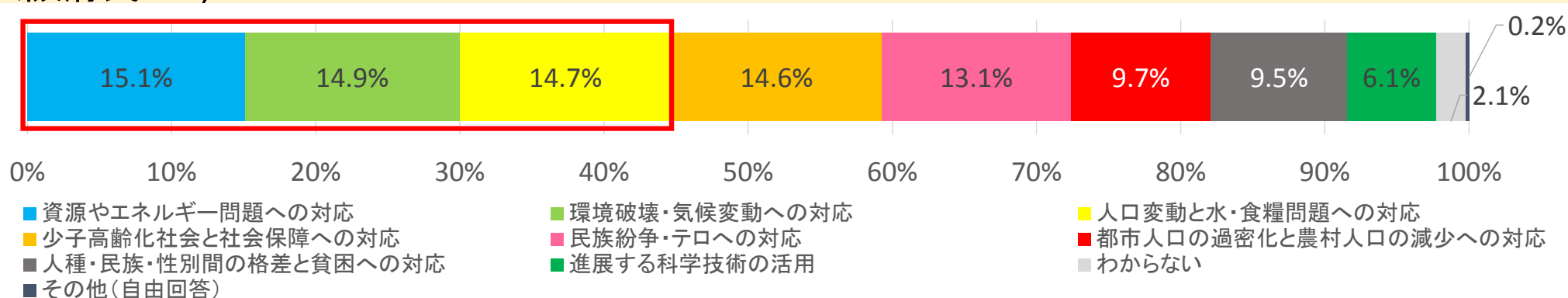
## §4大阪府民と大阪企業のアンケート結果比較

### 国際博覧会(全般)について(2/2)再掲比較

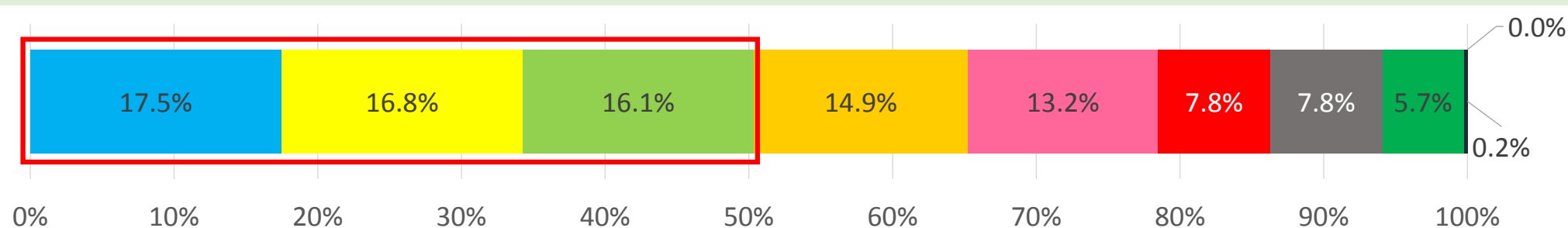
- ① 10年後から20年後を想定した世界が抱える課題について、府民、企業とも「資源やエネルギー問題への対応」が最も多くなっています。
- ② 次いで、「人口変動と、水・食糧問題への対応」、「環境破壊・気候変動への対応」が多い傾向となっています。

【3-5.10年から20年後を想定した場合、世界はどのような課題を抱えていると思いますか】

大阪府民n=2,098



企業n=111



# 国際博覧会に関する意識調査仕様と調査結果概要

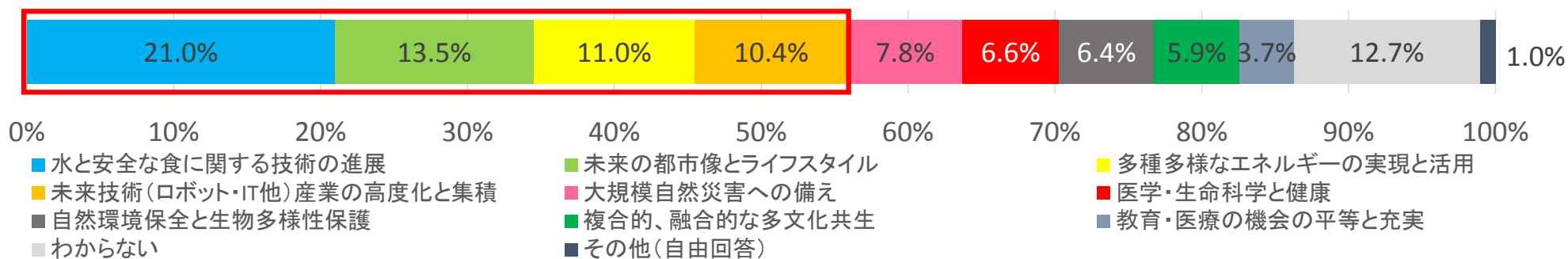
## §4大阪府民と大阪企業のアンケート結果比較

### 国際博覧会が大阪で開催される場合について・再掲比較

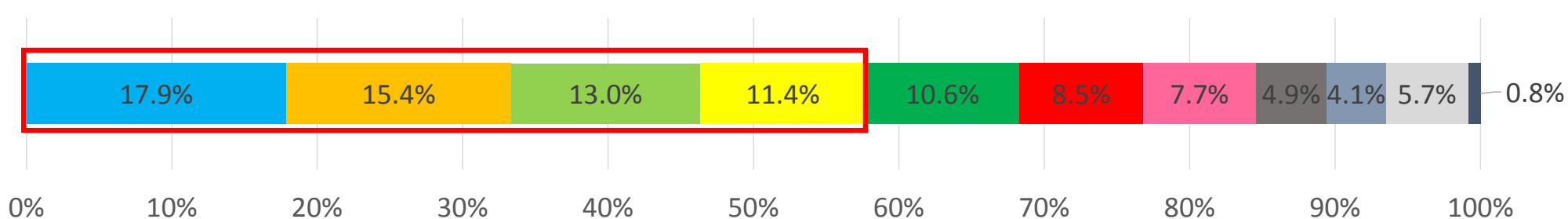
- ① 世界の課題を踏まえて大阪にふさわしいテーマについて、府民、企業とも「水と安全な食に関する技術の進展」が最も多くなっています。
- ② 次いで、「未来の都市像とライフスタイル」、「未来技術(ロボット・IT他)産業の高度化と集積」、「多種多様なエネルギーの実現と活用」、が多い傾向となっています。

【4-1.10年から20年後を想定した世界の課題を踏まえて、どのようなテーマが、特に大阪にふさわしいと思いますか】

大阪府民n=2,098



企業n=111

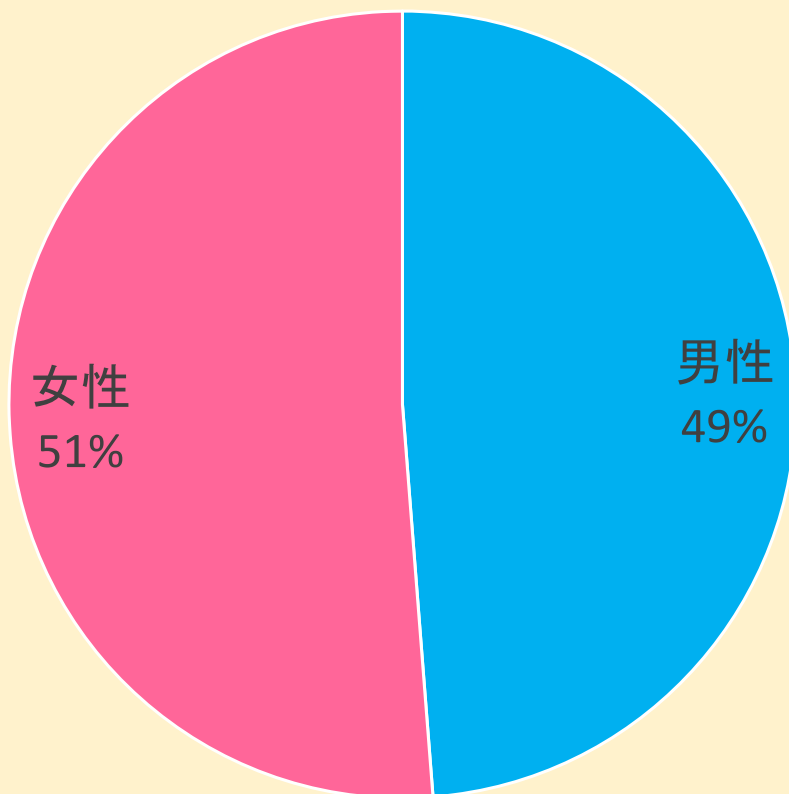


# 參考資料

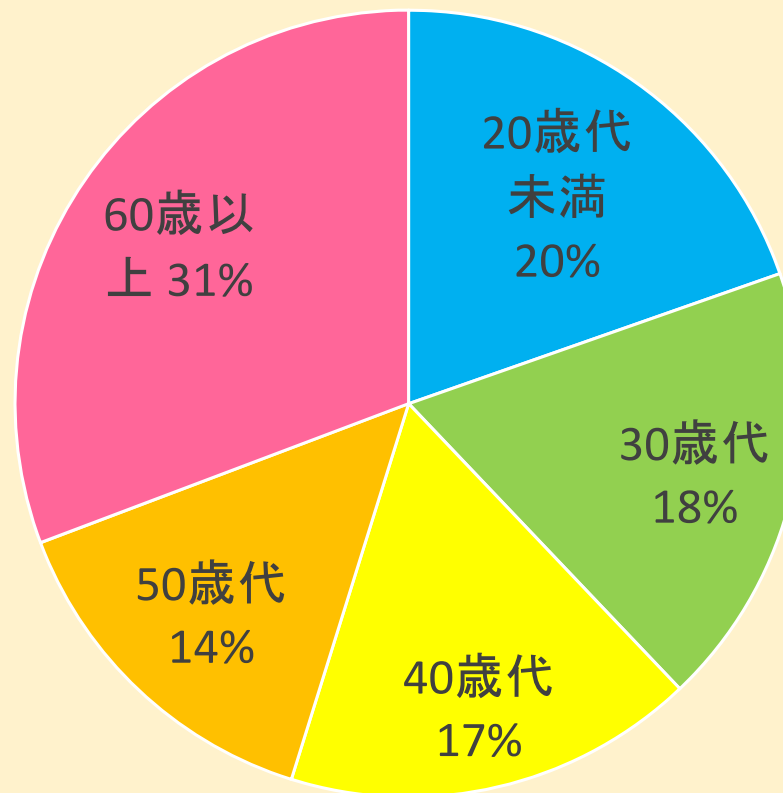


### 基本データ

【性別】

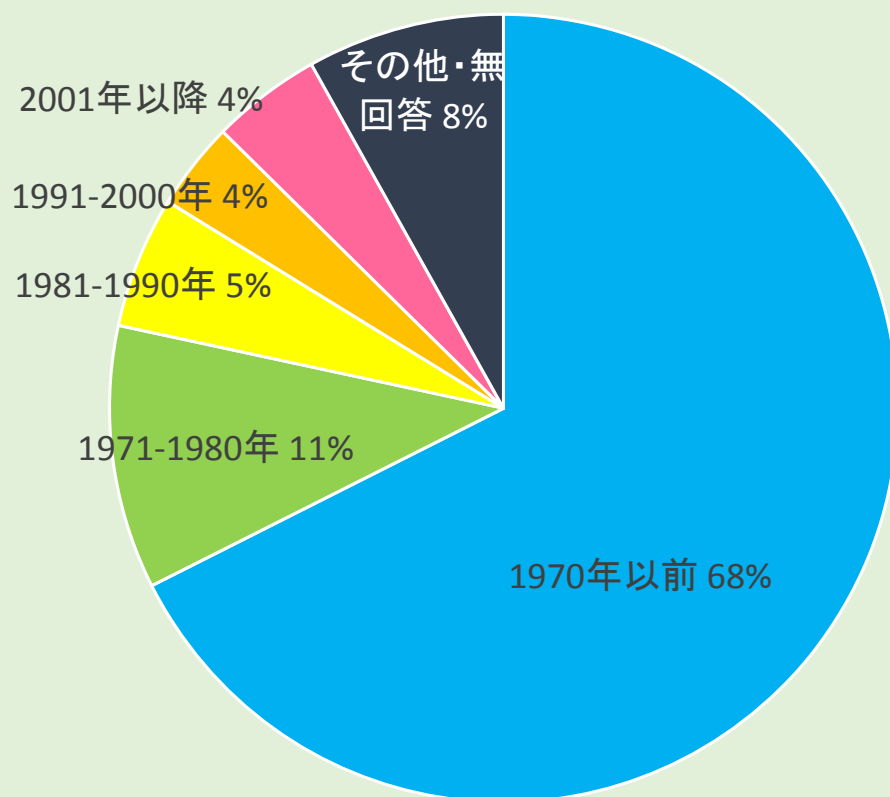


【世代別】

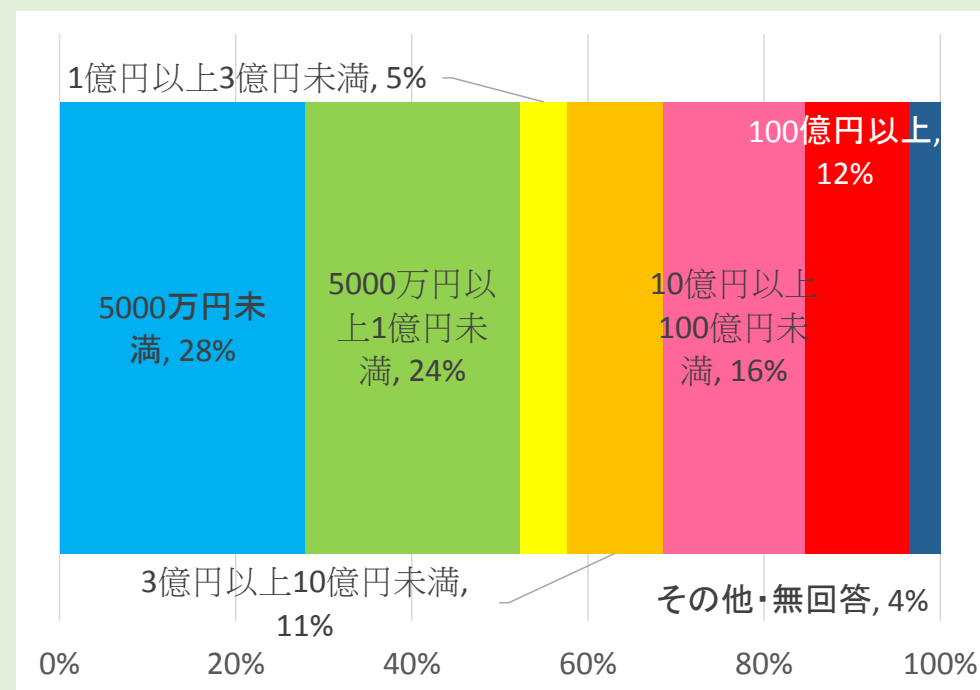


### 基本データ

#### 【創業年】



#### 【資本金】

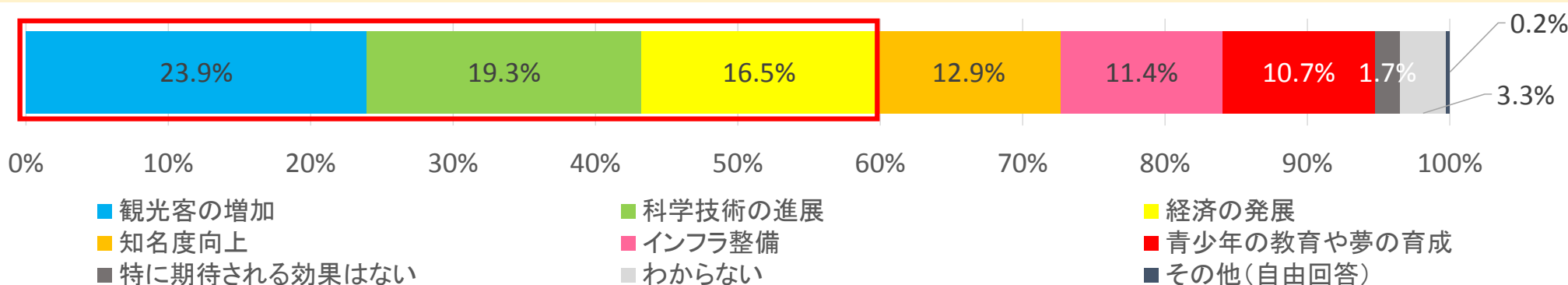


### 国際博覧会(全般)について

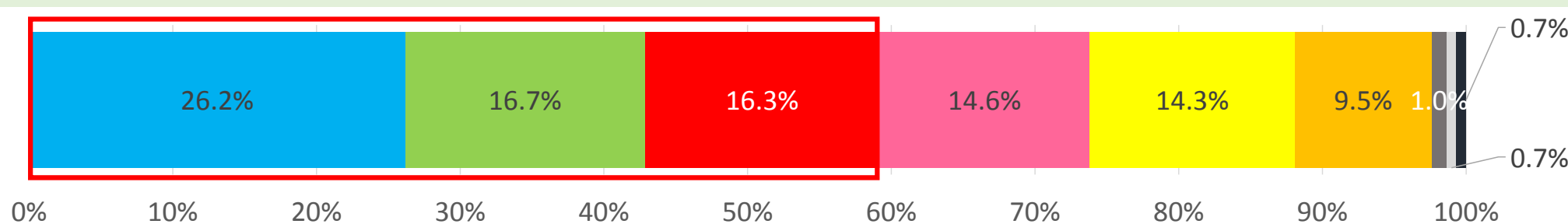
- ① 国際博覧会に期待できる効果について、府民、企業とも「観光客の増加」、「科学技術の進展」の順で一致しています。
- ② 次いで、府民では「経済の発展」、企業では「青少年の教育や夢の育成」の順となっています。

#### 【3-2. 国際博覧会開催はどのような効果が期待されると思いますか】

大阪府民n=2,098



企業n=111

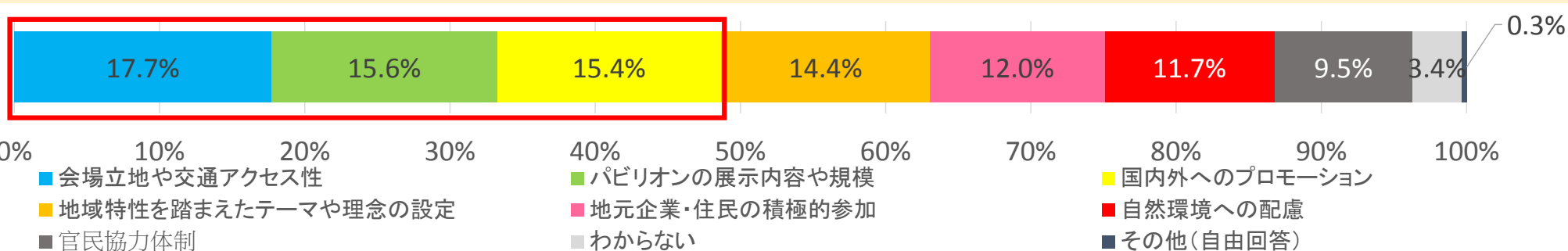


### 国際博覧会(全般)について

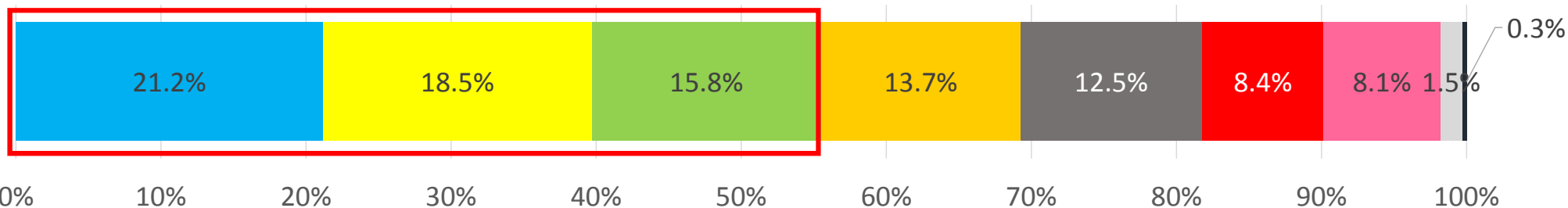
- ① 国際博覧会が成功するために重要な視点について、府民、企業とも「会場立地や交通アクセス性」が最も多くなっています。
- ② 次いで、「パビリオンの展示内容や規模」、「国内外へのプロモーション」が多い傾向です。

#### 【3-3. 国際博覧会が成功するためには、どのような視点が重要と思いますか】

大阪府民n=2,098



企業n=111

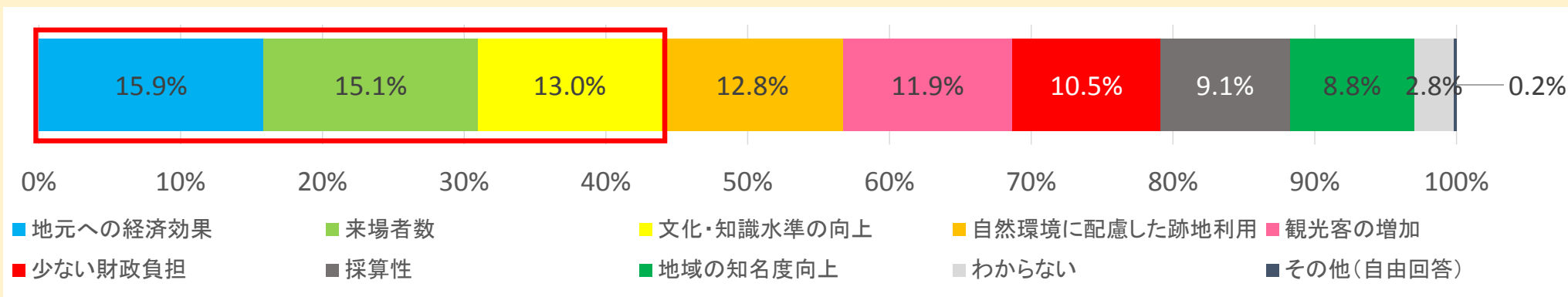


### 国際博覧会(全般)について

- ① 国際博覧会の成功を評価する観点について、府民、企業とも「**地元への経済効果**」、「**来場者数**」が多い傾向となっています。
- ② 次いで、府民は「文化・知識水準の向上」、企業は「観光客の増加」の順になっています。

【3-4. 国際博覧会の成功とは、どのような観点で評価されるのが望ましいと思いますか】

大阪府民 n=2,098



企業 n=111

